

# 活動テーマ 公営集合住宅における福祉コミュニティ構築の支援

## 岐阜県 社会福祉法人 和光会

〒500-8476 岐阜市加納愛宕町18番地2 TEL. 058-214-6010 FAX. 058-214-6015

**取り組み内容のポイント** 高齢化が進む集合住宅住民に対し、岐阜市社会福祉協議会加納西支部が主体となって、独居高齢者、子育て中の若い親と子ども、社会貢献をしたいと考えている方などが集合住宅内の集会所に集まり、「自助」「共助」を高める。当法人は、これまでの実績を活かして運営の補助を行う。

### 活動内容

- 活動開始年  
平成26(2014)年10月
- 活動の対象者  
地域住民・地域高齢者・未就学児親子 小学生  
集合住宅に住まれている住民を主として開始
- 活動の頻度・時間  
毎週月曜日・水曜日・金曜日の午前9時半から午後4時半まで

### 取り組みの定款・事業計画上の位置づけ

- ①定款記載の有無 記載していない
- ②事業報告・計画への記載 記載している

### 取り組みを実施している施設の概要

法人として実施している。

### 活動実施の背景、実施に至った理由

平成24(2012)年4月から、岐阜県本巣郡北方町の団地で、いつでも、誰でも、気軽に遊びに来られる、「みんなのたまり場」「北方ひなたぼっこくらぶ」を開設した。当初は岐阜県からの助成を受け、当法人において運営を主導してきたが、その活動の結果、住民に「助け合い・支え合い」の

心が目覚め、3年経った現在では、住民ボランティア主体で、運営がなされている。

一方同時期に、岐阜市加納西地区に特別養護老人ホームナーシングケア加納を開設した。隣接する集合住宅（全239戸、現230世帯在住）は、平成26(2014)年4月現在、岐阜市の高齢化率は26.01%、加納西校区の高齢化率は32.09%であるのに対し、65歳以上の世帯が43.50%（100世帯）、11歳以

<p><b>法人設立年</b> 平成10(1998)年</p> <p><b>法人実施事業</b></p> <p>①経営施設数合計：29施設 ②経営施設・事業【種別毎の数】：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム 3か所</li> <li>・ケアハウス 1か所</li> <li>・住宅型有料老人ホーム 2か所</li> <li>・認知症対応型共同生活介護 2か所</li> <li>・認知症対応型通所介護 2か所</li> <li>・定期巡回随時対応型訪問介護看護 1か所</li> <li>・看護小規模多機能型居宅介護施設</li> <li>・小規模多機能型居宅介護施設 1か所</li> <li>・夜間対応型訪問介護 1か所</li> <li>・地域包括支援センター 1か所</li> <li>・障害福祉サービス 1か所</li> <li>・指定特定相談支援事業所 1か所</li> <li>・特定障害児相談支援事業所 1か所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス 3か所</li> <li>・保育園 2か所</li> <li>・一時預かり事業所 2か所</li> <li>・児童館（岐阜市指定管理） 2か所</li> <li>・子ども館（北方町運営業務委託） 2か所</li> <li>・診療所 1か所</li> </ul> <p><b>法人の理念・経営方針</b></p> <p><b>生涯支援サービスの提供</b> 私たちは、地域のみなさまが生涯を通じ、安心して暮らせる健康的な社会を実現するため、子育て・保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供します。</p> <p><b>個人の尊重と共感</b> 私たちは、一人ひとりの思いを尊重・共感し、生きる能力を育み、生きがいのある人生を送るため支援を行います。</p> <p><b>継続的改善とたゆめ発展</b> 私たちは、意欲と知恵と工夫により、働きやすい環境と教育の機会を進め、サービスの継続的改善と新たな開発により、たゆめ発展をめざします。</p>
---	---

上の子どもがいる世帯が6.10%（14世帯）と、少子高齢化が際立っている問題を抱えていた。

また、地域における活動にも参加が少なく、各世帯の実態がつかみにくくなっている状況であった。そこで「北方ひなたぼっこくらぶ」の経験を活かし、高齢者や子育て世帯の孤立化を防ぐ活動を始めたいと、岐阜県住宅供給公社、集合住宅の自治会、岐阜市社会福祉協議会加納西支部等と当法人職員が協議を重ね、集合住宅2階集会所を会場として「加納西ひなたぼっこくらぶ」を開設した。

## 実施内容

- ・岐阜県住宅供給公社、自治会と協議し、集合住宅2階集会所を会場として使用する。
- ・集会所のトイレ・水周り等の改修工事を行い、高齢者にも使用しやすくした。
- ・集会所を、月・水・金の朝9時半から夕方4時半まで、「加納西ひなたぼっこくらぶ」として開放する。
- ・運営委員会を設立し、自治会、行政、社協、和光会関係者で活動報告と今後の運営について協議する。
- ・市の保健センターの協力を得て「筋トレ体操」を開催する。
- ・管理栄養士による「栄養教室」を開催する。
- ・加納西地区の関係団体や集合住宅住民の協力を得て「子育て支援教室」を開催する。
- ・「認知症予防教室」や「認知症サポーター養成講座」を開催する。
- ・看護師による「健康チェック」を開催する。
- ・そのほか「パソコン教室・練習」「茶話会」「絵画教室」「介護相談」「ボランティア相談」を開催する。

## 活動効果（利用者や職員、地域などの反応、影響）

今後以下の6つの事業を実施して行くことにより、住民の「自助」「互助」をめざす。

1. 専門職による質の高い支援
2. 不足する支援、サービスの把握と解決のための場づくり
3. 見守り隊、お助け隊等の組織を作るためのワークショップ
4. 活動団体の掘り起こし・洗い出し
5. 法律や制度に基づかないインフォーマルなサービスの創出
6. 大規模災害を想定した避難経路マップの作成

上記を通して、健康の維持・増進、仲間意識の向上、子育て世帯との交流などの活動が図られ、居場所づくり、隣近所の身近な支え合い、異常の早期発見、さらにはボランティア活動への移行など、住民の自主活動につながる効果が期待できる。

## 今後の展開

次年度以降の事業の拡充計画

- 2年目…初年度は住民交流の基礎を築くために、和光会の支援が多分に必要となるが、2年目は少しずつ加納西自治会連合会、婦人会、老人クラブ、日赤奉仕団、民生児童委員協議会等の協力を得て、運営を住民主体へシフトしていく。それと同時に、協力を得た団体を中心に他支部への展開を図る。
- 3年目…加納西校区の各種団体が中心となって、住民のニーズにさらに応えられる活動の提案と運営を実施する。

## 主な経費や財源及び人員など

- ・取り組みに係わった職員数 9名  
（職種等：看護師、管理栄養士、ボランティアコーディネーター他）
- ・取り組みを実施している法人の事業規模  
（平成26年度決算の事業活動収入）2,004,093,157円



筋トレ体操



栄養教室



パソコン教室